

「褥瘡対策チームで学ぶ"Furuta methods"褥瘡ケアセミナーin ながの」開催！

講師：古田 勝経先生

医療法人愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長

国立長寿医療研究センター研究員

褥瘡は「治りにくい」「治らない」と言われていますが、「外用薬」を効果的に使用することで「早く」「きれいに」治すことができると提唱された古田勝経先生の褥瘡の局所管理をチームで学んで頂く企画です。古田勝経先生は第14回長野県褥瘡懇話会で記念講演いただき大変好評でした。もっと学びたいという皆様の声を受け、外用薬を効果的に使うテクニック：創部の状況に応じた的確な外用薬の選択、効果的な使い方、体圧分散管理の考え方から学べます。

ぜひ褥瘡対策チームメンバー全員で学んでみませんか。

開催日時：7月22日 日曜日 9時～17時 受付開始8時30分

場所：中日本メディカル安曇野 2階会議室

〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家 2287-3

募集人数：60～90名程度 ただし、会場の関係上、1施設6名までとさせていただきます。

参加費：・6000円/一人

・病院で3名以上でしたら一人5000円（ただし1机にお座り頂きます。）

・病院で4名以上6名まで2万円（ただし2机にお座り頂きます。）

☆当日受付にて会費支払いをお願いいたします。

申し込み締め切り：平成30年7月18日（定員になり次第締め切らせていただきます。）

申し込み方法：別紙申込用紙に必要事項を漏れなく記入の上、事務局にFAXにてお申込みください。

※先着順で受け付け確認メールを返信いたします。お申し込み後1週間以上返信がない場合は0263-37-2833（信州大学形成外科 土屋）まで、お問合せ願います。また、ご参加いただけないできない場合もメールにてご連絡いたします。

駐車場について：十分なスペースがございますがなるべくお乗り合わせの上おいでください。

昼食について：昼食は各自でご用意ください。会場は飲食可能です。会場近くにコンビニはございます。

プログラム

褥瘡・治療ケアの常識非常識：体圧分散管理の考え方も含めて

創の的確な見方と創内に薬剤を効果的にとどめる具体的な方法

外用薬はなぜ効くか？薬の基本と特性を押さえた選択方法

褥瘡の状態別“外用薬”“ドレッシング材”の使い方：症例から

褥瘡の経過別“外用薬レシピ”の使い方：症例から

褥瘡治療・ケア“なんでもQ&A”

世話人：浅間南麓こもろ医療センター 看護部 齋藤由香
ご参加お待ちしております。